

令和5年度 横浜市阿久和地区センター事業計画書

1 設置目的を踏まえた管理運営計画

地区センターは、地域の住民が自らの生活環境の向上のために自主的に活動し、スポーツ、レクリエーション、講演会、サークル活動などを通じて相互交流を深めていくことを目的としています。

(1) 地域コミュニティの醸成

阿久和地域におけるコミュニティを醸成するため、当館利用団体の活動紹介、会員募集の支援を行い、さらには成果発表と交流の場として、地区センターまつりを開催します。地域の方が気軽に参加できる自主事業を企画・実施し、その参加者が引き続き新規団体となり、利用しやすいように優先申込制度を活用します。

(2) 地域連携の促進

当館が地域連帯促進の核となるべく、市広報紙、センターだより、ホームページ、SNSなどあらゆる媒体を活用し、活動団体や各種事業などの情報発信をしていきます。また、地元自治会や地域ケアプラザ、子育て支援団体との共同事業を実施します。瀬谷地区センターをはじめコミュニティスクール、図書館などとの情報共有を図ります。

2 地域特性、地域ニーズを踏まえた管理運営計画

阿久和地区は、比較的高齢化が進み、緑豊かな瀬谷区の南部に位置し、旭区と泉区に隣接しています。当館の近隣には、小・中・高の学校があり、利用者は、区内高齢者や児童、生徒のほか、区外からの利用があります。

(1) 地域特性を踏まえた管理運営

健康増進と交流のためのカラーリング交流会など、地域の組織が行う公益的活動に協力していきます。また、近隣の教育機関と連携した自主事業を企画・実施するとともに、地区センターまつりなどの機会を捉えて、吹奏楽他、生徒たちが日頃から活動している成果発表の場を提供します。

(2) 地域ニーズからの要請

瀬谷区民意調査（令和元年度）では、「災害の取組」「高齢者」「子育て」が関心の高い項目としてあがっています。災害時には、瀬谷区との協定に基づき、福祉避難所を開設します。併設される阿久和地域ケアプラザと連携し、高齢者に関心を持っていただける事業を企画・実施します。ワンパク事業を子ども向けに行うとともに、地域における子育てを支援するため、瀬谷区こども家庭支援課と連携し、地域子育て相談（毎週水曜日）を実施します。

3 施設の安全性、安定的な維持管理計画

当館は、開設から27年目が経過し、随所に劣化が認められます。安全・安心・清潔・快適な施設管理を目指すとともに、横浜市と連携し、施設の長寿命化を図ります。

(1) 維持管理の考え方

建築物定期点検（12条点検）、施設管理者点検（市公共施設管理基本方針）、設備保

守嘱託職員による巡回設備点検、各種法定点検などにより、不具合箇所を把握し、瀬谷区、協会などと協議のうえ、安全性・緊急性を考慮し、優先順を付け、順次、修繕を実施します。

(2) 予防保全

設備保守嘱託職員による施設点検を実施し、不具合箇所を早期に見つけ対処するという予防保全を実現することで、利用する方にとって安全・安心な維持管理に努めつつ、経費節減を図ります。

(3) 長寿命化工事

令和5年度は、市長寿命化工事による屋上防水工事を実施し、引込開閉器等更新工事と防災設備更新工事の設計に着手します。

4 利用者ニーズの把握、サービス向上策、利用促進策

あらゆる機会を捉えて、利用者からのニーズを把握してまいります。それら多種多様なご意見を館内スタッフ、当法人他施設などと共有し、サービス向上へ結びつけることで、利用促進を図ります。

(1) 利用者ニーズの把握

アンケートを毎年実施するほか、利用者会議での意見交換や利用者の方との窓口等におけるふれあいなどを通じて、幅広い年齢層からの多様なニーズを把握していきます。

(2) サービス向上策

令和3年度に導入したインターネット予約システムの検証を行い、必要に応じ改修していきます。また、インターネット環境を持たない利用者に向けて、受付でiPadを活用したサービス提供を行います。館主催行事の開催や利用制限の発生など、市広報紙、センターだよりだけでなく、ホームページやSNSにより、いち早く情報提供していきます。

(3) 利用促進策

市広報紙、センターだより、ホームページ、SNSなどあらゆる媒体を活用し、当館や事業の情報を発信することで、集客を図ります。地域コミュニティ紙などへの情報提供を積極的に行います。おもしろ何でもチャレンジ(7月)や地区センターまつり(2月)といった全館イベント、ハロウィン(10月)やクリスマス(12月)での集客を通じ、当館を知ってもらうことで利用を促進します。また、将来を見据え、近隣の子どもたちに利用してもらえるように、中学校、小学校、幼稚園、保育園などへの当館PRを積極的に行います。

5 自主事業計画

仲間づくり等を通じた地域コミュニティ醸成や、利用促進に繋げるため、幼児から高齢者まで地域の方が気軽に参加できる幅広い分野の自主事業を企画・実施します。

(1) 自主事業

あらゆる世代を対象にした自主事業では、音楽と脳のトレーニングを融合した教室や多世代に向けたヨガ教室、地元人気店舗によるお菓子づくりなど、多彩な事業を繰

り広げます。(計 75 回開催予定)

(2) ワンパク事業

子どもを対象にしたワンパク事業では、地域の人材を活用したバドミントン・卓球教室や陶芸教室、近隣の高校生が講師となり子どもたちに科学の楽しさを教えるおもしろ何でもチャレンジなどを実施します。(計 28 回開催予定)

6 その他

(1) 感染症対策

市対応方針や各種ガイドラインを遵守することはもちろん、比較的高齢の方の利用が多いという、当館の実情に合わせた対策を講じます。

実施している感染防止対策等についてはホームページや掲出を行い利用者が安心して利用できるよう十分な周知・広報を行ってまいります。

(2) 緊急時対応

緊急時には、横浜市防災計画及び瀬谷区防災計画を踏まえ整備した各種マニュアルに基づき、迅速かつ的確な対応を行います。

(3) 個人情報保護

横浜市個人情報の保護に関する条例を遵守するため、スタッフ全員を対象に個人情報保護研修を年度早期に実施し、適正に管理します。

令和5年度 阿久和地区センター自主事業計画書

No	教室名	対象者	募集人数	開催期間	回数	予算(円)
1	おとなの読み聞かせ	どなたでも	当日直接10名	5月～奇数月	6	21,000
2	音楽で脳トレ	どなたでも	30名	4月～3月	12	72,000
3	癒しのヨガ	どなたでも	20名	5月～2月	10	80,000
4	お菓子工房Keimin春のスイーツ	一般	12名	5月	1	10,000
5	体力測定(ケアプラザ共催)	どなたでも	50名	5・10・11月	3	3,000
6	自然観察会	どなたでも	20名	未定	6	緑アップ 計画
7	子どもと一緒にランチを作ろう! オムライス	どなたでも	7組	6月	1	12,000
8	ビーズ小物	どなたでも	16名	6月	1	10,000
9	包丁砥ぎ講座	どなたでも	8名	6月	1	16,000
10	日本史講座(ゆかりの地巡り)	どなたでも	20名	9・10月	6	48,000
11	今話題の施設探訪	どなたでも	20名	10月	1	10,000
12	お菓子工房Keimin秋のスイーツ	一般	12名	10月	1	10,000
13	自主・ワンパク共催事業 HAPPYハロウィン	どなたでも	当日直接 50名	10月	1	30,000
14	みんな元気に! 体を動かそう	どなたでも	20名	9月	1	7,000
15	切り絵	どなたでも	8名	11・12月	6	40,000
16	星空あんない☆ 天体観測～冬～	どなたでも	20名	12月	1	14,000
17	自主・ワンパク共催事業 HAPPYクリスマス	どなたでも	当日直接 50名	12月	1	30,000
18	昔ながらの味噌作り	どなたでも	16名	1月	1	20,000
19	旬の食材を使って春の家庭料理	一般	15名	2月	1	10,000
20	ミニコンサート	どなたでも	当日直接 30名	未定	1	45,000
21	カラーリング 阿久和北部南部連合・ケアプラザ共催	どなたでも	当日直接 30名	4月～3月	12	12,000
22	第24回センターまつり	どなたでも	-	2月	1	ニーズ対応費
合 計					74	500,000

令和5年度 阿久和地区センター自主(ワンパク) 事業計画書

No	教室名	対象者	募集人数	開催期間	回数	予算(円)
1	1.小中学生バドミントン教室	小・中学生	20名	4・8・10月	3	21,200
2	2.小中学生卓球教室	小・中学生	20名	5・9・11月	3	21,200
3	3.楽しく♪リトミック	1～3歳児と保護者	10組(20名)	5月	3	24,000
4	4.和に親しむ・茶道-おもてなしの心-	小学生と保護者	6組12名	6月	1	16,000
5	おもしろ何でもチャレンジ	どなたでも	自由参加 (事前募集もあり)	7月	1	ニーズ対応費
6	5.原中学校ボランティアによる 夏休みのおはなし会	乳幼児と保護者	8組16程度	7～8月	3	6,000
7	6.体育室で自由あそび ～おはなし会もあるよ	小学生 乳幼児と保護者	50	8月	2	7,000
8	7.子どもが主役の料理教室	小学生と保護者	5組 (10名)	9月	1	18,000
9	8.横浜を知る～ 横浜の施設見学ツアー	小学生と保護者	10組(20名)	10月	1	11,000
10	自主・ワンパク共催 HAPPYハロウィン	どなたでも	50	10月	1	10,000
11	9.隼人高生と一緒に考えてみよう! これって「SDGs」?	小学生と保護者	4組×4回	11月	1	11,400
12	10.子ども陶芸教室	小・中学生	12名	11月	1	19,200
13	自主・ワンパク共催HAPPYクリスマス	どなたでも	50	12月	1	10,000
14	11.クリスマスの人形劇	乳幼児と保護者	10組前後	12月	1	12,000
15	12.子どもダンス教室 ヒップホップを踊ろう	小中学生	10名	1月	4	42,000
16	13.Keiminさんに教わって 台湾料理に挑戦	小学3～6年生	12名	2月	1	21,000
合 計					28	250,000

令和5年度 阿久和地区センター自主事業(共通)計画

(ニーズ対応費で対応)

No	教室名	対象者	募集人数	開催期間	回数	予算(円)
1	おもしろ何でもチャレンジ	どなたでも	自由参加 (事前募集もあり)	7月	1	220,000
2	センターまつり	どなたでも	自由参加	2月	1	300,000
合 計					2	520,000

令和5年度 「横浜市阿久和地区センター」 収支予算書兼決算書
(令和5.4.1~令和6.3.31)

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	41,487,000		41,487,000		41,487,000	横浜市より
利用料金収入	2,900,000		2,900,000		2,900,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	302,000		302,000		302,000	
自主事業収入	0		0		0	
雑入	795,000	0	795,000	0	795,000	
印刷代	75,000		75,000		75,000	
自動販売機手数料	600,000		600,000		600,000	
駐車場利用料収入	0		0		0	
その他（カラオケ使用料・預金利息等）	120,000		120,000		120,000	
収入合計	45,484,000	0	45,484,000	0	45,484,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	22,563,000	0	22,563,000	0	22,563,000	
給与・賃金	20,399,000		20,399,000		20,399,000	館長・副館長及び時給職
社会保険料	1,766,000		1,766,000		1,766,000	
通勤手当	260,000		260,000		260,000	常勤職員
健康診断費及びインフルエンザ予防接種補助	60,000		60,000		60,000	常勤職員・時給職員
勤労者福祉共済掛金	18,000		18,000		18,000	
中小企業退職金共済掛金	60,000		60,000		60,000	
事務費	2,271,000	0	2,271,000	0	2,271,000	
旅費	10,000		10,000		10,000	出張旅費
消耗品費	842,000		842,000		842,000	事務消耗品費
会議贈い費及び諸費	21,000		21,000		21,000	
印刷製本費	0		0		0	
通信費	183,000		183,000		183,000	電話代・郵送料等
使用料及び賃借料	441,000	0	441,000	0	441,000	
横浜市への支払分	82,000		82,000		82,000	目的外使用料等
その他	359,000		359,000		359,000	
備品購入費	100,000		100,000		100,000	
図書購入費	400,000		400,000		400,000	
施設賠償責任保険	36,000		36,000		36,000	
職員等研修費	10,000		10,000		10,000	
振込手数料	26,000		26,000		26,000	
リース料	202,000		202,000		202,000	
手数料	0		0		0	
地域協力費	0		0		0	地域イベントの協力費等
事業費	1,052,000	0	1,052,000	0	1,052,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	1,052,000		1,052,000		1,052,000	
自主事業費	0		0		0	イベントの実施
管理費	15,609,000	0	15,609,000	0	15,609,000	
光熱水費	8,600,000	0	8,600,000	0	8,600,000	
電気料金	4,500,000		4,500,000		4,500,000	
ガス料金	3,000,000		3,000,000		3,000,000	
水道料金	1,100,000		1,100,000		1,100,000	
清掃費	2,760,000		2,760,000		2,760,000	日常・定期清掃費
修繕費	600,000		600,000		600,000	
機械警備費	345,000		345,000		345,000	
設備保全費	3,304,000	0	3,304,000	0	3,304,000	
空調衛生設備保守	1,515,000		1,515,000		1,515,000	
消防設備保守	64,000		64,000		64,000	
電気設備保守	568,000		568,000		568,000	
害虫駆除清掃保守	43,000		43,000		43,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	1,114,000		1,114,000		1,114,000	植栽管理・給水設備・ルート回収・ピアノ調律等
共益費	0		0		0	
公租公課	2,023,000	0	2,023,000	0	2,023,000	
事業所税	0		0		0	
消費税	2,023,000		2,023,000		2,023,000	
印紙税	0		0		0	
その他（ ）	0		0		0	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	1,000,000	0	1,000,000	0	1,000,000	
本部分	1,000,000		1,000,000		1,000,000	労務・経理等の本部事務経費
当該施設分	0		0		0	
二一ス対応費	966,000	0	966,000	0	966,000	
支出合計	45,484,000	0	45,484,000	0	45,484,000	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費収入				0		
自主事業費支出				0		
自主事業収支				0		
管理許可・目的外使用許可収入				0		
管理許可・目的外使用許可支出				0		
管理許可・目的外使用許可収支				0		